

「2018年診療報酬・介護報酬ダブル改定までの3年間で 無駄にしないための経営戦略セミナー」

【当日の内容】

2015年介護報酬改定は、あくまでも前哨戦。その改定内容の裏を読み解き、「医療と介護の融合」をメインにするとされる3年後の「2018年診療報酬・介護報酬ダブル改定」までに、医療法人は・社会福祉法人は・介護企業は、どのような経営戦略を策定し実行すべきかを検討していただく為の政策情報をたっぷりとお提供致します。

【当日のポイント抜粋】

- 「いまさら聞けない」地域包括ケアシステムの正体～経営者は「選別」されることが必然の「地域包括ケアシステム」の現実。＜営業・保険外・医介生住の包括的提供＞
- 2015年介護報酬改定のメッセージ「国のリクエストに応戦できない法人は退場」の考え方を理解する。
- 2015年介護報酬改定のメッセージ「介護保険のみ依存の1本足打法で大丈夫？」
- この2年間、何もしない社会福祉法人は、内部留保が完全管理される。では、どうする？
- 2030年に生き残っている特別養護老人ホームと消滅する特別養護老人ホームの戦略の違い
- 東京でのケアミックス医療機関の戦い方のストライクゾーンとは？医療法人の武器と最大のウィークポイントである「介護を知らないドクターの存在」
- 国の期待である「地域包括ケアステーション」を知っていますか？
- 「働く人はどんどん減少」し、高い人件費の東京で離職率を低減させるために。
- 「あなたの職員は知り合いの看護職員、セラピスト、介護職員を紹介してくれますか？」
- 滅びる医療法人、社会福祉法人、介護企業の共通点～機能しない人事考課システム、キャリアパス、労務管理不全。
- 2025年までに「職員に選ばれない法人」も退場、選ばれるための仕組み構築とは？

日時 5月15日(金) 午後6時30分より午後8時30分まで

場所： 合掌苑 鶴の苑(町田市鶴間684-1) 定員約70名

主催：社会福祉法人 合掌苑

共催：あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

後援：・町田市介護人材開発センター

・町田市介護保険課

・町田市南第一高齢者支援センター

・町田市南第二高齢者支援センター

・町田市南第三高齢者支援センター

テーマ①：18時30分

第一部 「2025年医療介護生活支援統合戦略について」

講師：ウェルフェア・J・ユナイテッド株式会社

専務取締役 谷本 正徳 氏

～19時25分 休憩～

テーマ②19時30分

第二部 「2025年以降、医療介護事業者が生き残るための人事考課制度
キャリアパス・総務管理マネジメントの条件」

講師：ウェルフェア・J・ユナイテッド株式会社

代表取締役社長 本間 秀司 氏

～20時30分 終了